

# 京畿道高校生訪問団受入事業 実施結果報告書



受入期間：平成 29 年 6 月 1 日（木） - 6 日（火）

愛知県政策企画局国際課

# 報告書目次

1	京畿道高校生訪問団一行名簿	1
2	全体行程	2
3	行程の詳細	
(1)	第1日目(6月1日(木))	3
	来日	
	オリエンテーション	
	名古屋城	
	知事表敬	
	歓迎会(アイリス愛知)	
(2)	第2日目(6月2日(金))	7
	岩倉総合高校	
(3)	第3日目(6月3日(土))	11
	県内高校生との英語でのディスカッション	
	ホームステイ	
(4)	第4日目(6月4日(日))	13
	ホームステイ	
(5)	第5日目(6月5日(月))	14
	名古屋大学(大学説明、韓国人留学生との交流、学内見学)	
	リニモ乗車	
	愛知高速交通株式会社見学	
	ショッピング	
(6)	第6日目(6月6日(火))	16
	帰国	

## 1 京畿道高校生訪問団一行名簿

### ◆高校生(12名)

名前	読み方	所属	性別
김예찬	キム・イエチャン	養明高校 1年	男
여유준	ヨ・ユジュン	養明高校 1年	男
김동건	キム・トンゴン	養明高校 1年	男
안형준	アン・ヒョンジュン	養明高校 1年	男
하재정	ハ・チェジョン	養明高校 2年	男
전민기	チョン・ミンギ	養明高校 2年	男
최재원	チェ・チェウオン	養明高校 2年	男
권용건	クオン・ヨンゴン	養明高校 2年	男
심정용	シム・チョンヨン	養明高校 2年	男
윤주원	ユン・チュウオン	養明高校 2年	男
박수찬	パク・スウチャン	養明高校 2年	男
서지훈	ソ・チフン	養明高校 2年	男

### ◆随行者(4名)

名前	読み方	所属	性別
한보영	ハン・ポヨン	京畿道児童青少年課	女
양철승	ヤン・チョルスン	京畿道青少年修練院	男
한남석	ハン・ナムソク	安養市教育青少年課	男
김성한	キム・ソンハン	養明高校	男

## 2 平成 29 年度京畿道高校生訪問団受入事業 全体日程

日付	時間	行程
6/1 (木)	10:50 11:30-12:30 13:15-14:00 14:30-15:30 16:15-16:40 18:30-20:00	中部国際空港着 (OZ122) 昼食 (まるは食堂りんくう常滑店) オリエンテーション (愛知県国際交流協会) 県内視察 (名古屋城) 知事表敬訪問 歓迎会 (アイリス愛知)  ＜宿泊：アイリス愛知＞
6/2 (金)	10:00-17:00 18:00	岩倉総合高等学校訪問 授業体験、生徒と昼食、交流会 夕食 (矢場とん栄セントライズ店)  ＜宿泊：アイリス愛知＞
6/3 (土)	10:00-12:00 12:00-14:00 14:00	県内高校生との英語でのディスカッション (アイリス愛知) 昼食 (アイリス愛知※高校生との交流会) ホストファミリーと合流、ホームステイ先へ移動  ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
6/4 (日)	終日	ホームステイ  ＜宿泊：ホストファミリー宅＞
6/5 (月)	10:00 10:30-12:00 12:00-14:00 15:00-16:00 17:00-18:00 18:00-	アイリス愛知へ集合、出発 名古屋大学訪問 昼食 (名古屋大学にて韓国人留学生との昼食会) リニモ乗車 リニモ基地見学 ショッピング (イオンモール) 夕食 (柿安 三尺三寸箸)  ＜宿泊：アイリス愛知＞
6/6 (火)	11:50	中部国際空港発 (OZ121)

### 3 行程の詳細

【第1日目 6月1日(木)】

◇10:50 OZ122 便で中部国際空港着

【到着直後の昼食会場前にて】



Welcome to Aichi!

◇13:15~14:00 愛知県国際交流協会

- 随員職員：本庄課長補佐、西村主事
- 使用言語：日本語、英語、韓国語（日韓通訳：林氏）

【オリエンテーション】



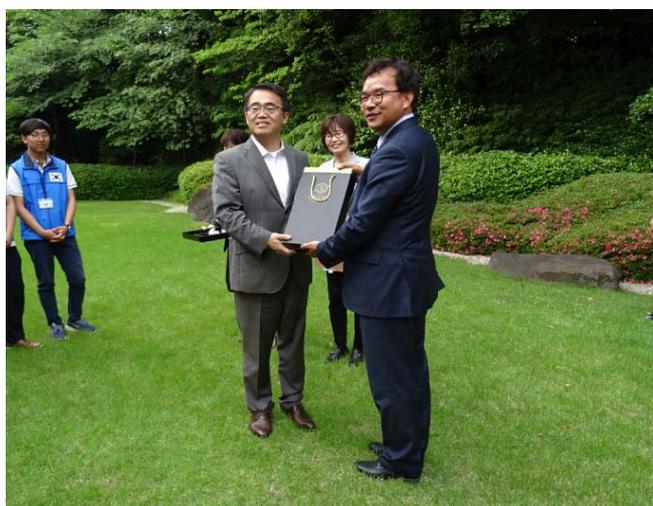
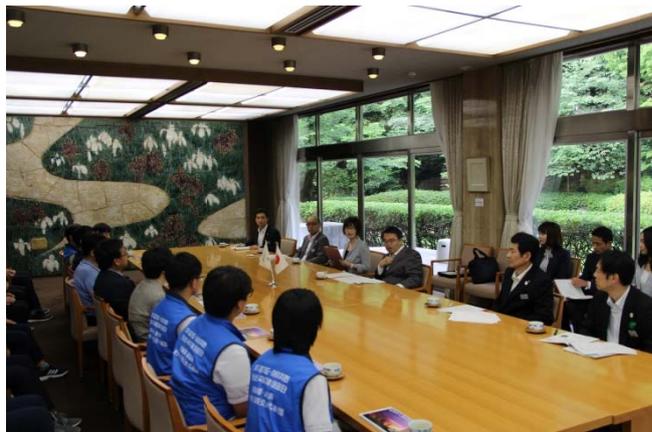
◇14：30～15：30 名古屋城

- 随員職員：本庄課長補佐、西村主事
- 使用言語：日本語（名古屋城ガイドボランティアによる解説）、  
韓国語（日韓通訳：林氏）
- 概要：愛知・名古屋のシンボリックな存在の名古屋城を見学。本丸御殿の解説と天守閣までの案内をガイドの方にしてもらいました。



◇16:15~16:40 知事表敬

- ・場 所：愛知県公館
- ・県側出席者：大村知事、松井局長、平田国際監、近藤課長、佐治主幹
- ・使用言語：日本語、英語、韓国語（日韓通訳：林氏）
- ・主な内容：ヤン院長あいさつ（韓国語）  
訪問団員自己紹介  
知事あいさつ  
懇談  
記念写真撮影、記念品贈呈



京畿道のヤン院長から、「高校訪問やホームステイなどの交流を深めながら日本の文化に触れ、未来に向けての親密な交流としたい。」とのあいさつがありました。

知事からは、「今回の訪問で触れる愛知の魅力を周りの方々に伝えていただきたい。」との発言がありました。

◇18:30~20:00 歓迎会

- 開催場所：アイリス愛知（サフラン）
- 県側出席者：平田国際監、近藤課長、佐治主幹、本庄課長補佐、佐藤主査、西村主事
- 使用言語：日本語、英語、韓国語（日韓通訳：林氏）
- 主な内容：平田国際監あいさつ  
ヤン院長あいさつ  
京畿道高校生との歓談

【歓迎会の様子】



【第2日目 6月2日(金)】

◇10:00~17:00 岩倉総合高等学校

- ・随員職員：小柳津課長補佐、本庄課長補佐、西村主事
- ・使用言語：日本語、英語、韓国語（日韓通訳：李氏、林氏）
- ・概要：10:00~10:40 オリエンテーション（校長挨拶、学校紹介、日程説明等）  
10:50~11:40 交流授業（ハングル入門）（3限）  
11:50~12:40 体験授業（美術（自画像デッサン））（4限）  
12:40~13:20 2人ずつ各クラスに分かれて昼食  
13:20~14:10 交流授業（総合英語）（5限）  
14:20~15:10 交流授業（陶芸基礎）（6限）  
15:20~16:45 部活動見学・体験

【丹下校長あいさつ】



【オリエンテーション】

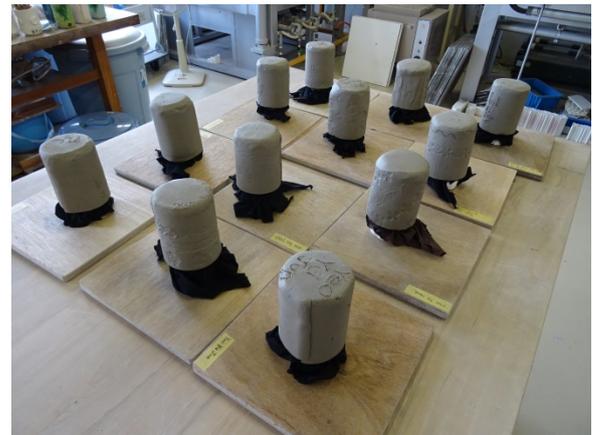


【交流授業】



【体験授業】





### 【部活動体験】



### ◆岩倉総合高校の感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ 日本の学校生活を知る素晴らしいひとときでした。
- ◇ 私たちのために特別な授業を行っていただき感謝しました。部活に参加できたのも良かったです。
- ◇ 学校のプログラムをととても楽しみましたし、岩倉総合高校の生徒が好きになりました。
- ◇ とても良かった！部活動は種類が豊富でとてもアクティブでした。見学できてとても良かったです。生徒たちはとても親切で寛容でした。



日本の高校生とたくさん交流できました

岩倉総合高校への学校訪問でした。

丹下校長先生へのご挨拶ののち、授業体験をしてもらい、昼食会では、生徒同士で話をしながら意見交換することができました。交流授業では、お互いの国の文化や食べ物などについて、ディスカッションをするとともに、体験授業では、自画像のデッサンや陶磁器の作成など総合高校ならではの体験を通して交流を深めることができました。

【夕食後の記念撮影（矢場とん）】



みそカツは大人気でした！

【第3日目 6月3日(土)】

◇10:00~12:00 県内高校生との英語でのディスカッション

- 随員職員：佐治主幹、本庄課長補佐、西村主事
- 使用言語：英語
- 概要：県内のスーパーイングリッシュハブスクール及び岩倉総合高校の生徒28人とグループ別に英語での意見交換を行った。

【意見交換の様子】



【発表の様子】



◆英語でのディスカッションの感想（アンケートからの抜粋）

- ◇ 愛知県の高校生との意見交換はとてもエキサイティングで、私にとって楽しい経験でした。このディスカッションは両地域が近づくのに良い方法だと思います。
- ◇ 新しい日本の友達を作ることができました。
- ◇ とても貴重な経験でした。特に、この時間を通して英語の大切さを知ることができました。

【交流会の様子】



英語での交流を楽しみました！

英語が得意な生徒ばかりなので、出会って間もなくコミュニケーションが図れ、とても良い雰囲気グループごとに意見交換を行うことができました。

予定していた時間があっという間に過ぎ、お互いに友達をたくさん作ることができ、とても充実したひとときを過ごせたようです。

◇14:00      ホストファミリーと合流  
                 ホームステイへ

【第4日目 6月4日(日)】

◇終日 ホームステイ

【京都へ訪問】



【ホストファミリーの皆さんと】



ホームステイは、土曜日の午後から月曜日の朝まで2泊3日で行われました。  
お出迎えの時は、みな緊張気味で不安そうでしたが、それぞれのホストファミリーと一緒に、日本の文化や習慣、食べ物等に触れ、思い出深い体験をしてきたようです。  
お見送りの時は、充実して満足そうな面々で集合場所に戻ってきて、大変有意義な交流が図られたことがうかがわれました。

◆ホームステイの感想（アンケートからの抜粋）

- ホームステイはとてとても良かったです。私の人生の中で一番良い経験です。素敵な家族、良い人たち、そしてたくさんの方が私をハッピーにしてくれました。
- もう新しい家族が増えた気分です。
- 皆さんとても良くしてくれて、日本の日常生活を経験することができました。

【第5日目 6月5日(月)】

◇10:30~14:00 名古屋大学

- 随員職員：本庄課長補佐、西村主事
- 使用言語：日本語、英語、韓国語（日韓通訳：林氏）
- 主な内容：10:45~11:15 大学説明（学位取得プログラム説明）  
11:15~11:50 辛特任准教授による講話  
（名古屋大学国際プログラム G30 の説明）  
12:00~13:15 韓国人留学生との昼食会  
13:25~14:00 大学内見学
  - ノーベル賞展示室（受賞者研究紹介等）

【大学説明の様子】



【辛特任准教授による講話】



【韓国人留学生との昼食会】



【ノーベル賞展示室】



◇10:15～11:15 リニモ乗車、愛知高速交通株式会社見学

- 随員職員：本庄課長補佐、西村主事
- 使用言語：日本語、英語、韓国語（日韓通訳：林氏）
- 概要：日本で唯一の磁気浮上式リニアモーターカー「リニモ」の乗車（乗車区間は藤ヶ丘駅～愛・地球博記念公園駅）。その後、愛知高速交通株式会社で管制室、などの見学を行った。

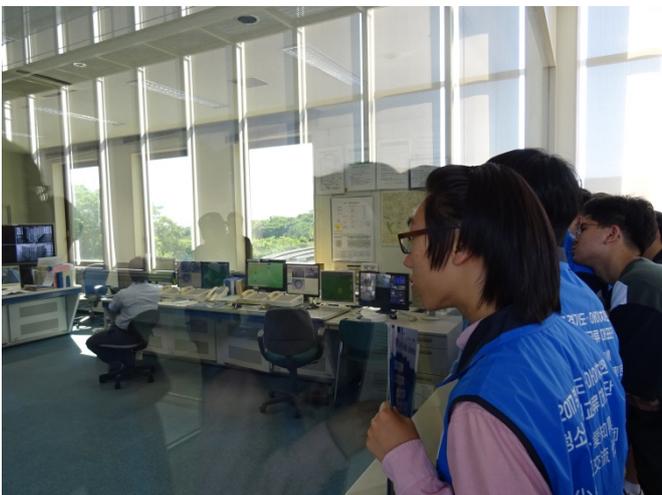
【乗車前に記念撮影】



【列車内での様子】



【見学の様子】



【見学後の記念撮影】



【第6日目 6月6日(火)】

◇11:50 OZ121 便で中部国際空港発

- ・見送り：本庄課長補佐、西村主事



皆さん、6日間のプログラムを終えて、無事、帰国の途につきました。

どの生徒も礼儀正しく優秀で、かつ明るく前向きな印象を受けました。きっと将来は愛知県と京畿道との交流の担い手として活躍してくれることでしょう。また、本国に帰ってから、こちらの魅力を韓国の方々にしっかりと伝えていただければうれしいです。

京畿道と相互協力に関する覚書を結んでいる愛知県ですが、今回のプログラムを通じ、やはり人と人との交流が非常に重要だと感じました。今後は高校訪問やディスカッション、ホームステイなどをさらに充実させ、両地域の交流がより深いものになると良いと思っております。